

製品名: FCRL2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86436

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:56 kDa; Observed MW:53 kDa

抗原情報

遺伝子名	FCRL2
別名	FCRH2; IFGP4; IRTA4; SPAP1; CD307b; SPAP1A; SPAP1B; SPAP1C
遺伝子 ID	79368
SwissProt ID	Q96LA5
免疫原	ヒト FCRL2 の合成ペプチド

背景

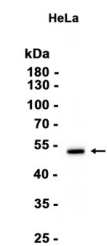
この遺伝子は免疫グロブリン受容体スーパーファミリーの一員をコードし、1番染色体長腕にクラスターを形成する複数の Fc 受容体

様糖タンパク質の一つです。コードされるタンパク質は、4つの細胞外 C2 型免疫グロブリンドメイン、1つの膜貫通ドメイン、そして1つの免疫受容体チロシン活性化モチーフと2つの免疫受容体チロシン阻害モチーフを含む細胞質ドメインを有します。このタンパク質は慢性リンパ性白血病の予後マーカーとなる可能性があります。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されていますが、その生物学的妥当性は未だ確立されていません。[RefSeq 提供、2009年4月]

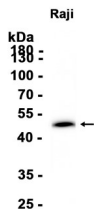
研究分野

-

画像データ



FCRL2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe86436 を 1:1000 で使用して Raji 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。